腹腔鏡下胆嚢摘出術を受けられる方へく入院から退院までの予定表> 担当医:

(腹腔鏡下胆囊摘出術5泊6日)

担当看護師:

月/日	月 日 曜日	月	日 曜日	月 日 曜日		月日曜日	月 日 曜日
経過	入院1日目	入院2日目(手術当日・手術前)	入院2日目(手術当日·手術後)	入院3日目(手術後1日目)	入院4日目(手術後2日目)	入院5日目(手術後3日目)	入院6日目(手術後4日目)・退院日
治療·処置 観察	・入院時に、身長・体重を測ります・入院時に、体温・血圧・脈拍を測ります・症状についてお聞きします・お臍をきれいにします	・体温・血圧・脈拍を測ります ・点滴の針を入れます ・血栓防止のため、弾性ストッキング をはきます	・手術後、酸素吸入をします ・血栓防止のため、フットポンプをつけます・心電図や血圧計を付けます・おなかの傷の横に管が入ります	・体温を測ります ・酸素吸入・心電図を外します ・フットポンプを外します ・弾性ストッキングを脱ぎます	・体温を測ります ・創の確認後、おなかに入って いる管を抜きます	・体温を測ります ・創の状態を確認します	・体温を測ります・創の状態を確認します
診察	・入院日には入院センターへお越しください	・午前中、回診に伺います		・午前中、回診に伺います	・午前中、回診に伺います	・午前中、回診に伺います	・午前中、回診に伺います
検査			・手術後に血液の検査をします				
点滴·注射		・10時頃から点滴を始めます	・手術後も点滴を続けます・手術後お部屋に戻ってから抗生剤の 点滴をします	・点滴は本日で終了です			
おくすり	・飲んでいる薬があればお持ちください ・21時に下剤を飲みます	家で飲んでいたお薬について 医師に確認します	・痛みが強ければ痛み止めのお薬を 使います	・家で飲んでいた薬は 医師の指示で再開します・痛みが強ければ痛み止めの お薬を使います	・痛みが強ければ痛み止めの お薬を使います	・痛みが強ければ痛み止めの お薬を使います	
行動·安静	・ 自由です	● ・自由ですがなるべくお部屋にいて ください	・ベッド上安静です	・自由です ・手術後の合併症予防のため なるべく動きましょう	・自由です ・手術後の合併症予防のため なるべく動きましょう	・自由です ・手術後の合併症予防のため なるべく動きましょう	・自由です ・手術後の合併症予防のため なるべく動きましょう
清潔	・お風呂に入れます	← 「 ・午前中に入浴又はシャワー浴を しましょう		・体を拭きます	・体を拭きます	・お風呂に入れます	・お風呂に入れます
食事	24時以降 ・夕食まで食事がとれますが、・夜24時から飲食できません	食べたり、飲んだりできません ただし清澄水は朝6時まで摂取できます (清澄水:水、茶、OS-1)		・朝からお水が飲めます ・昼から食事が出来ます	・普通食です 持病をお持ちの方は治療食に	変更します	・食事は朝までとなります
排泄	・ 自由です	● 手術に出かける前に、トイレを済ませましょう	・手術中に尿を出す管を入れます	・朝、尿を出す管を抜きます ・トイレまで歩きましょう ・自尿が出たら、看護師に お知らせください	・ 自由です	・ 自由です	・ 自由です
説明·指導	・看護師が病棟のご案内をします ・入院診療計画書をお渡しします ・看護計画について説明します ・薬剤師がお薬について説明します ・薬剤・看護師が手術・治療について 説明します ・入院・手術に必要な書類を確認します		・手術後、医師よりご家族へ手術の説明をします			・退院後の生活について 看護師がお話しします ・管理栄養士が食事について お話しします	・必要に応じて、薬剤師がお薬について説明します
その他	・入院時、ネームバンドを付けます ・入院前にマニキュア・ジェルネイルを とりましょう ・入院中はアクセサリーを外しましょう ・貴重品は鍵のかかる所に保管してください ・手術に必要物品を確認します (T字帯1枚)	・手術前に時計・入れ歯・ アクセサリーを外してください	・お家の方はデイルームで お待ちください ・手術後は元のお部屋に戻ります	普段から飲んで	の他院、他科への受診は出ま 入院前に済ませましょう の いるお薬が入院中に無くなっ 病棟スタッフにご相談ください	てしまった場合は	・再診日をお知らせします ・午前中の退院となります ・生命保険等の書類はお預かり出来ません 退院日以降、北館1階⑤[書類申込窓口]へ お持ちください ・必要な方にのみ退院証明書をお渡しします ・お会計の概算を知りたい場合は北館1階④ 番 【お支払い窓口】までお問い合わせください)